

# 自然について

S・R

## 今までゼミ学習で学んできたこと

鳥の習性や、裏磐梯にすむ鳥の種類、おもな食べ物などを調べてきました  
あとは、裏磐梯の環境、人が山に登ることで山にはどんな害があるのか、山にはどんな生物、植物がいるのか、その中に毒などを持つ危険な生物、植物はいるのか、などを調べてきました。

裏磐梯には、どんな生物、植物がいるか……。

ヤマナメクジ トンボ…サラサヤンマ オオルリボシヤンマ等

蝶……コムラサキ クジャクチョウ等

鳥……カルガモ ヒガラ オオルリ等

……植物……。

ハンゴンソウ アケボノソウ アキグミ ツルウメモドキ

モミジイチゴ レンゲツツジ エゾアジサイ等

毒をもつ生物 植物について……。

…生物…

マメハンチョウ…体液に毒があり触れると炎症を起こします。

アオバアリガタハネカクシ…アリに似た虫で体液に触れると炎症を起こす。

スズメバチ…尻尾の先に鋭い針があり、刺されると最悪の場合死に至る。

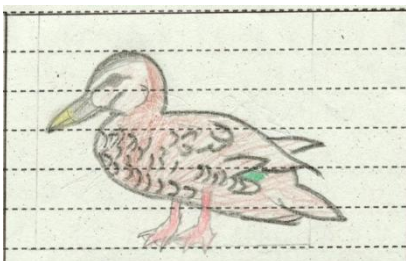
…植物…

ヤマウルシ ツタウルシ ヌルデ……樹液または燃やした煙に触れると炎症を起こす

こういう事を林間前に調べてきました。

林間学校のバードウォッチングコースでは、たくさんの鳥を見たかったけどカルガモしか見ることができませんでした。

下の絵がカルガモです。



カルガモとは滅多に出会えないそうです。さらにカルガモは雄と雌の羽根の色が一緒に区別が付きにくいそうです。

外で出会ったのはこれくらいです。あとは室内で教えてもらったものばかりです。

その中でも特に面白いなと思ったのがものさし鳥です。



ハシボソガラス・・・・・・・・50 cm

キジバト・・・・・・・・33 cm

ヒヨドリ・・・・・・・・28 cm

スズメ・・・・・・・・15 cm

ものさし鳥とは、野鳥を見分けるときに使う4種類の鳥「スズメ・ヒヨドリ・キジバト・カラス」のことを言います。他にムクドリがありますが、ムクドリよりヒヨドリのほうが多く見かけられるためそうやって覚える人が多いそうです。

2日目は雨の影響で磐梯山に登ることができませんでしたが、ほかの山に登ることができました。林の中をひたすら歩いて90分ぐらいたってやっと昼休憩になりました。それから湖に向かってまた歩きました。湖の景色は天気が悪かったので最高だったとは言えないけどそれでも良い景色でした。



そして次に山の山頂を目指して歩き始めました。頂上に近づくにつれて景色がどんどん良くなっていくのが分かりました。



頂上に近づいてきた時

の写真

頂上から撮った写真



この2日間、ネイチャーガイドさん付添いの下 バードウォッチング、山登りなど普段体

験しないようなことを体験できてとてもよかったです。